

# 【概要版】南あわじ市住生活基本計画（素案）



## 施策展開 [主な基本施策]

### 耐震診断・改修支援の強化

- ・地震災害から市民の生命と財産を守るために、住まいの耐震化を推進する。
- ・無料耐震診断の周知啓発や耐震改修工事を支援する。耐震化が難しい住宅においては、命を守る対策を支援する。

#### [主な取組・事業]

名称	南あわじ市住まいの耐震改修促進事業
内容	住宅耐震化補助（耐震改修計画策定・改修工事補助）、部分型耐震化補助（簡易耐震改修・屋根軽量化・耐震シェルター補助）、住宅耐震化建替補助、防災ベッド等設置助成を実施
主体	南あわじ市 都市政策課



検討中

検討中

検討中

## 計画の実現に向けて

- ・本計画の目標を実現していくためには、行政のみならず、市民、関係団体及び事業者が相互に連携・協力をを行い、計画の推進に取り組んでいく必要がある。このため、次のとおり成果指標や市民、事業者等の役割を定め計画を推進する。

### 連携・協力

- ・行政・市民・関係団体及び事業者が相互に連携・協力をし、それぞれの役割を果たし、本計画を推進する

### 施策推進

- ・成果指標・KPIを設定し、3つの基本目標に基づく施策についてPDCAサイクルによる効果的な施策の推進を図る

### 見直し

- ・新たな法制度の整備などを考慮し、適切な時期に検証を行い、その結果を反映させるなど、必要に応じて計画を見直す

### 市民の役割

- ・住宅を適切に維持・管理し良質な住宅ストックを将来に継承
- ・地域のまちづくり活動などを通じた居住環境の向上

### 自治会等の役割

- ・まちづくりの主体として地域課題やニーズに対応し活躍
- ・住宅の質の向上、暮らしを支えるサービス等を主体的に実施

### 事業者の役割

- ・今後も良質な住宅を供給し、長く住宅ストックを使う提案
- ・市民に対して適正かつ適切な情報を提供

### 行政の役割

- ・計画の目標実現に向けて、本計画を周知
- ・府内の連携を密にし、横断的かつ総合的な取組を推進

### ■ 成果指標一覧【例】

基本目標	評価項目	現状値	目標値
<b>目標1</b>	自然災害に対する住宅の安全性に対する満足度	2.94	
	住宅の耐震化等への支援に対する満足度	2.69	3.00
	住宅の防犯性への支援に対する満足度	2.63	
	生活困窮者への住宅供給に対する満足度	2.81	
<b>目標2</b>	転入者への住宅支援に対する満足度	2.90	
	高齢者・障害者への住宅供給に対する満足度	2.77	3.00
	子育て、教育施設の充実に対する満足度	2.88	
	買い物、利便施設へのアクセスに対する満足度	2.85	
<b>目標3</b>	空き家等利活用への支援に対する満足度	2.81	
	空き家等の適正管理への支援に対する満足度	2.66	3.00
	住宅の省エネ化への支援に対する満足度	2.70	
	景観や環境との調和の確保に対する満足度	2.89	
<b>総合評価</b>	住まい・周辺環境についての総合的な満足度	3.10	維持